

検査ニュース

No.109 ①

ご挨拶

平素より、佐賀県医師会成人病予防センター業務には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
今回は「検査内容変更」、「検査受託中止」についてご案内申し上げます。

佐賀県医師会成人病予防センター
担当理事 志田 正典

■ 検査内容の変更【平成 22 年 12 月 3 日(金)ご依頼分より】

案内書掲載頁	項目コード No.	検査項目	変更箇所	新	現
75	2541	プロラクチン	検査方法	ECLIA	CLIA
			基準値	男性 4.29~13.69 閉経前女性 4.91~29.32 閉経後女性 3.12~15.39 (ng/mL)	M 3.58~12.78 F 6.12~30.54 (ng/mL)
			検体量	血清 0.4mL	血清 0.5mL
80	2723	テストステロン	基準値	M 1.31~8.71 F 0.11~0.47 (ng/mL)	M 2.07~7.61 F 0.13~0.69 (ng/mL)
45	1029	骨型アルカリホスファターゼ(BAP)	検査方法	CLEIA	EIA
			基準値	男性 3.7~20.9 閉経前女性 2.9~14.5 閉経後女性 3.8~22.6	M 13.0~33.9 F 9.6~35.4 判定基準: 検査案内参照
			単位	μg/L	U/L
			検体量	血清 0.8mL	血清 0.2mL
			所要日数	2~4日	3~5日
46	1136	ADA (アデニンデアミナーゼ)	検体量	血清 0.6mL	血清 0.5mL
			基準値 (単位)	5.0~20.0 (U/L)	6.8~18.2 (IU/L)
79	1311	エリスロポエチン	単位	mIU/mL	mU/mL
62	461	HTLV- I (ATLV)抗体 [PA]	備考	検査結果が「陽性」であった場合、ウエスタンブロット法による確認検査をお勧めいたします。	なし
	2081	HTLV- I (ATLV)抗体 [CLEIA]			
51	1451 1452 1453 1457 1458 1459	凝固因子活性検査 第Ⅱ因子(F2) 第Ⅴ因子(F5) 第Ⅶ因子(F7) 第Ⅹ因子(F10) 第ⅩⅠ因子(F11) 第ⅩⅡ因子(F12)	所要日数	2~4日	2~8日
	1455	凝固因子活性検査 第Ⅷ因子(F8)			2~5日
	1456	凝固因子活性検査 第Ⅸ因子(F9)			2~6日

検査ニュース

No.109 ②

■ 血中薬物検査内容の変更【平成 22 年 12 月 3 日(金)ご依頼分より】

案内書掲載頁	検査項目	変更箇所	新	現
98	ゾニサミド	採血時刻	次回投与直前 (Trough濃度)	なし
	ハロペリドール		随時(ただし、採血時刻を一定とする。)	随時
	ブロムペリドール			なし
	リドカイン	採血時刻	静注：投与後2時間 点滴静注：6～12時間	随時
	フレカイニド	採血時刻	次回投与直前 (Trough濃度)	随時
	アプリンジン	採血時刻	経口： 次回投与直前(Trough濃度)、 投与後2～4時間(Peak濃度) 静注： 次回投与直前(Trough濃度)	なし
	アミオダロン	採血時刻	次回投与直前 (Trough濃度)	随時
	ゲンタマイシン	検査方法	EIA	FPIA
採血時刻		筋注後 15～60分 点滴静注終了後 (Peak濃度) 次回投与直前 (Trough濃度)	点滴静注後30分以内 筋注後1時間 (Peak濃度) 次回投与直前 (Trough濃度)	

■ 検査受託中止項目【平成 22 年 12 月 2 日(木)ご依頼分をもって受託中止】

案内書掲載頁	項目コード No.	検査項目	備考
56	1562	クラミジアトラコマトリス抗原[FA]	受注数僅少のため
66	1701	抗DNA抗体(DNAテスト)[PHA]	保点削除および受託数僅少のため
47	1321	アミノ酸分析(41種類)(血漿)	新法(LC/MS)受託開始に伴う中止。 【新規項目】 アミノ酸分析(39種類)[LC/MS]
96	2221	ジギトキシン	ジギトキシン製剤の販売中止のため

検査値の見方・考え方

血糖値が高いのにヘモグロビン A_{1c} が低い場合には、貧血のチェックが必要では？

【症例】 82 歳 男性

血糖 215 mg/dℓ ヘモグロビン A_{1c} 3.7 % 白血球数 36 × 10³ / μℓ
 赤血球数 284 万 / μℓ Hb 9.9 g/dℓ Ht 29.0 % MCV 102.1 fl
 MCH 34.9 pg MCHC 34.1 g/dℓ 血小板数 24.6 万 / μℓ



溶血性貧血などの赤血球寿命が短くなる疾患ではグルコースとヘモグロビンが接触する期間が短くなるため、ヘモグロビン A_{1c} は低値傾向を示します。

このような患者さまでは、糖尿病の指標として、グリコアルブミン、1,5AG など他の血糖コントロール指標を使用されることをおすすめします。